桃源通信
春号

発行日:　令和元年5月1日
発行者:　通所介護事業所　桃源
住　所:　青森市造道3丁目14－18
電　話:　017－752－1950

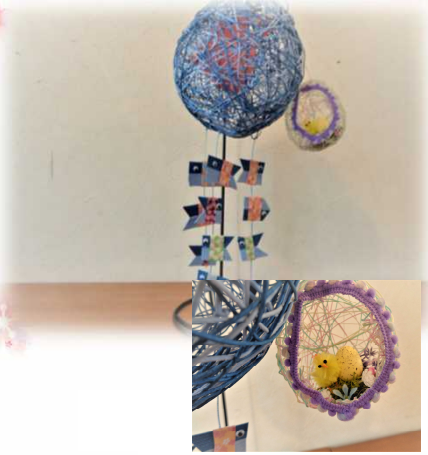
観桜会

4月23日(火)･24日(水)合浦公園へお花見に行ってきました。お天気にも恵まれ満開の桜を楽しむことができました。
広い園内をゆっくり散策しながら、出店で団子や唐揚げなど購入する方、猿回しの曲芸を楽しんだ方、動物園など春の合浦公園を満喫しました。
「満開の桜を見にみんなでと公園に来れるなんてね。久しぶりに外を歩いたよ。きれいだね～。」と皆さん喜んでいました。
帰りは桜川並木通りを通って桃源に戻りました。桜川も満開で素晴らしい桜のトンネルでした。

祝 新元号　令和

平成31年4月1日新元号が発表されました。
テレビの中継を見ていたご利用者からは「令和～！？」「思いもつかない元号だの～！」と驚きの声が上がりました。
新元号にちなんだ商品も次々出ており、青森市の和菓子やさんからも「令和まんじゅう」が発売されました。
早速購入し、新元号を祝して3時のおやつにいただきました。

手芸作品～かごのオブジェ



レクリエーションを通してご利用者同士の交流が盛んに行われていますが、今月はかごのオブジェを作りました。
膨らませた風船にボンドを付けたひもを巻き付けて、乾いたら中の風船を取り出します。
悪戦苦闘の末に小さな鳥かごや鯉のぼりを飾ったかわいらしいオブジェが完成しました。

季節のお菓子作り

ご利用者の機能訓練と相互のコミュニケーション促進を目的として毎月季節のお菓子作りを実施しています。
今月は「桜ようかん」です。白あんに桜の塩漬を練り込み寒天で固めた淡いピンク色の春らしいお菓子です。
桜の葉で包んだようかんはほどよい塩気とやさしい甘さで見た目、味ともに大好評でした。
男性ご利用者は「まさか自分がようかんを作れるとは思わなかった。」と嬉しそうに話されていました。

春の便り～ふきのとう

3月中旬、例年なら4月に入ってから芽を出すふきのとうがたくさんとれました。この冬の雪が少なかったからでしょうか？
お昼ご飯に”天ぷら”と”ばっけみそ”にして春の味を堪能しました。

桃花通信
春号 2019

鬼は外！福は内！

節分 ～豆まき会～

２月１日、豆まき会を行いました。「長生き」の願いを込めて、長～い恵方巻きをご利用者の皆さんと一緒に手作りしました。190 ㎝の海苔に「こりゃすごい！」とびっくりしながらも、息を合わせて立派な恵方巻きを作り上げました。午後はボーリング大会や豆まきを行い、笑いのあふれる一日となりました。

桃の節句 ～ひな祭り～

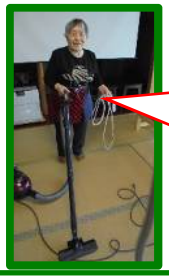
３月２日は、一日早いひな祭り会を行いました。朝から甘酒やちらし寿司作りと大忙しです。午後は恒例の写真撮影会をしました。皆さんノリノリでお化粧をし、大変身！笑いのあふれるひな祭りとなりました。

春 ～観桜会～

４月 24 日、26 日の午後、お花見に出かけました。両日ともに昼食は春を感じられるお花見御膳で気分はすっかりお花見モードに。合浦公園の桜は満開を迎え見事な桜を観賞することができました。「今までみた中で一番綺麗だ」と感動される方も。ご利用者の皆さんはおせんべいやお団子などお目当てのものを購入されたり、満開の桜や日光サル軍団の猿回しを鑑賞し、楽しい外出会となりました。

家事作業 ～ADL の向上をめざして～

桃花では、ご利用者の生活状況に合わせ、無理のないよう、家事動作のリハビリを行っています。食後の食器拭きや、洗濯物干しなどしていただき、ご自宅での生活がより豊かになるよう支援をしています。毎月３回行っているおやつ作りでは、ご利用者がメニューを決め、買い出しに行き、作っています。「まだまだやれるもんだね」「昔はよく子供に作ってあげたんだよ」と思い出し、会話も弾んでいました。楽しく作業をし、やる気もアップしています。



私に任せなさい！

地域密着型通所介護事業所　桃花
青森市大字安田字近野３３５番地１
電話　０１７－７５７－８３５１